

現行計画の骨子 (H19-23年度)

次期計画の骨子案 (H24-28年度)

現 状

- ◆ 経済環境の悪化、回復の遅れ
- ◆ 新たな成長期待分野の登場
- ◆ アジア諸国の工業力の台頭 等

- ◆ リーマンショックの発生
- ◆ 大震災・原発事故の発生
- ◆ 歴史的な円高の進行

- ◆ 経済環境の深刻化、空洞化の危機
- ◆ 環境・健康分野等の市場・社会ニーズの高まり
- ◆ アジア新興国の発展、市場の急激な拡大 等

課 題

- ◆ 産業集積のさらなる高度化
- ◆ 「ものづくりDNA」の継承と産業人材の育成
- ◆ マーケティング力の抜本的強化
- ◆ 特色ある地域資源を活かした産業の創出 等

- ◆ 成果の有効な活用
- ◆ 環境変化に応じた取組

- ◆ 安定した所得・雇用のための次世代産業創出
- ◆ 拡大するニーズに対応した展開
- ◆ 新たな展開を支える人材の育成・確保

目指すべき
方向

長野県の持つ潜在力を活かし、
マーケティング力と技術力を高め
世界市場へ飛躍する長野県産業を構築

- ◆ 需要の拡大を見据えた
有望分野への集中展開

長野県の強みとこれまでの蓄積を活かし
「健康・医療」、「環境・エネルギー」等を柱に据えて、
国際市場で競争力を発揮する次世代産業を創出

基 本
戦 略

産業集積戦略

産学官連携とナノテク・材料活用支援センター

地域資源製品開発支援センターと基金組成

サポート戦略

工業技術総合センター設備の拡充強化

企業誘致強化プログラム

中核企業の育成と産産連携

投資型ファンドの展開

マーケティング戦略

マーケティング支援センター

人材育成戦略

産業人材育成強化プログラム

成長産業集積戦略

国際的産学官連携による
次世代リーディング産業の創出支援

研究開発型企业への転換支援

地域資源を活用した高付加価値産業の集積化

I C T (情報通信技術) 産業の集積と活用

中核的な企業の育成

創業サポートの強化

企業立地促進戦略

企業立地活動の促進

有望市場開拓戦略

中小企業が取り組む国際展開の支援

国内におけるビジネスマッチング(販路開拓)の強化

人材育成・確保戦略

高度技能人材の育成、キャリア形成の支援

U・Iターンの戦略的な実施

女性や高齢者など潜在的な労働力を
十分に活用できるシステムの構築

重 点
プロジェクト

- ◆ 成長期待分野への集中
- ◆ 高付加価値化への展開の強化
- ◆ 重層的な企業群の集積化
- ◆ 海外市場への展開強化
- ◆ 提案力の強化
- ◆ 熟練技能者の重点的な確保
- ◆ 産業人材の外部からの積極的な獲得